

市政記者各位

2022年8月10日
福岡市博物館

8月の企画展示

歴史や文化の魅力を紹介する3つの企画展を開催します

「動作と道具「とる」」「博物館髪型探訪」「文書のうらがわ」

福岡市博物館では、歴史、考古、民俗、美術の各分野の学芸員が、さまざまなテーマを設け、博物館資料や館外の文化財を展示しています。この度、以下の通り企画展を開催いたしますので、ぜひご取材頂きますようお願いいたします。

① 動作と道具「とる」 8月17日(水)～10月23日(日)

「とる」という言葉には、取・把・捕・執・採・摂・撮など30以上の漢字が当てられています。その多くは、生きるために食料を得ることにつながる言葉です。獣を「とる」、魚を「とる」、植物を「とる」などの動作の在り様に焦点をあて、そこで使用される道具と、人々の様々な活動について紹介します。



虎鉞(イタチワナ)

② 博物館髪型探訪 8月23日(火)～10月23日(日)

平安時代以来約700年間の長きにわたる垂髪の時代に続いて桃山時代にはじまった結髪という文化は、江戸時代を通じて豊かに花開き、近代以降も形を変えながら生き続けてきました。本展では、結髪の歴史を概観しながら、館蔵資料から様々な髪型をご紹介します。また祇園井特が江戸時代後期に描いた艶やかな「結髪図巻」を全場面公開します。



祇園井特筆「結髪図巻」(部分)

③ 文書のうらがわ 8月30日(火)～10月23日(日)

手紙のウラ話です。紙に手紙を書く時、通常、裏側には書かず、表側だけに書きますが、時に、裏面の端の方に線が引かれたり、何やら文字が書かれていたりする文書に出くわします。本展では、文書の裏側に注目し、裏面に記された内容の意味を考えることで、表側も含め文書全体の理解を深く掘り下げていきます。



足利直冬の裏書安堵

【開催概要】

- ・場 所 : 福岡市博物館 2階 企画展示室
 - ・時 間 : 9時30分～17時30分(入館は17時まで)
 - ・休館日 : 月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日休館)
 - ・観覧料 : 一般200(150)円 高大生150(100)円
中学生以下無料
- ()内は20人以上の団体料金、料金は常設展示室・企画展示室共通